

2022年 高校生地球市民会議 実施計画

2022年8月15日更新
NPO 法人 スプラタルカ

趣 旨

我々が住むこの地球について、自分自身が今気になっている身近な問題や課題・疑問について、知恵やアイデアを出し合う。

また、他国の高校生の意見を聞き、議論することで、国による考えの違いや共通点を実感し、世界の同世代の連帯を図る。さらに、このような活動を通して、ボランティアスタッフとしての参加も含め、リーダーの育成を促す。

テーマ

「この問題どう解決したらいいですか？ 知恵を貸してください！」

(ひとりひとりが気になっている地球にやさしいことについて、みんなの知恵やアイデアを出し合う)

“How can I solve this problem? Please share your wisdom!”

(Let's share ideas about Earth-friendly things that each of us are concerned about.)

参加者

世界各国の高校生（相当） 15～18歳程度

*各国からは5名以内を原則とする。

開催日

2022年9月25日（日） 14:00 – 17:00 *日本時間

開催地

各自、自宅からのオンライン参加

参加方法

1. グループ会議（9月4日～24日）：LINE オープンチャット
2. 本会議（9月25日）：Google Meet

*使用する端末は、PC、タブレット、スマートフォンなど、特に限定しない。

参加費

無 料

主 催

NPO 法人 スプラタルカ

グループ会議

1. 期 間：9月4日～24日
2. 開催方法：LINE オープンチャット
3. グループ分け：参加者を 3グループに分け、チャット上で議論や交流を行う。
4. リーダー：各グループのリーダーを決める。リーダーはグループの進行役となり、会議や交流を進める。また、週に1回程度のリーダー会議に参加する。（リーダーは初日（9月4日）に決める予定） *サブリーダーは運営スタッフの予定
5. 日 程：
 - 1週目：自己紹介や地域紹介、学校紹介、世間話など、お互いの交流を進める。
 - 2・3週目：「地球にやさしいこと」について、自分が気になっていることや疑問・課題を出しあい、みんなの意見やアイデアを求める。
例： 私は寮に住んでいます。コロナの影響でご飯がビュッフェ形式からお弁当になりました。そのため多くのプラスチックが毎日使われています。プラスチック削減のために何かいい考えはありませんか？
6. 言 語：LINE オープンチャット内では、自分の言語で書き込む。その上でそれぞれが、翻訳ツールで自分の言語にして理解する。（LINE オープンチャット内には、複数の言語や文字が掲載される。）
7. 注 意：グループ単位で、特に意見をまとめることはしない。個人の課題を尊重し、本会議でも個人単位で発表する。

本会議 プログラム構成

* 日本時間

場面	時間	会議の流れ	会議の詳細
あいさつ	14:00-14:02 (2分)	Ice Break! <参加者全員>	参加者の緊張をほぐす。 ● 各国のことばで一緒にあいさつを行う。 *全員で復唱する。
	14:02-14:03 (1分)	司会者のあいさつ <全体司会者>	全体司会者が、会議開催のあいさつを行う。

自己紹介	14:05-14:15 (10分)	自己紹介 <参加者全員>	参加者全員が自己紹介を行う。 ● 名前、出身国、地域、などを紹介する。 ● 地図などで、場所などを説明する。 ● 必要により通訳者が通訳を行う。
テーマに沿った議論	14:20-15:20 (60分)	<p>「この問題どう解決したらいいですか？ 知恵を貸してください！」</p> <p>(ひとりひとりが気になっている地球にやさしいことについて、みんなの知恵やアイデアを出し合う) というテーマのもと、各自の問題や課題・疑問と、グループ会議でやり取りしたアイデアや提案を紹介する。</p> <p><発表：希望者> <議論：参加者全員></p>	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>グループ会議</u>において、「地球にやさしいこと」について自分自身が気になっていることや疑問・課題を出しあい、そしてお互い意見やアイデアを交し合ったことを前提として、議論を進める。 ● <u>グループとしてまとめた意見はない</u>ので、<u>個人単位で発表</u>する。 ● 希望者から発表する。 ● 発表者は、まず<u>自分自身の疑問や課題</u>を述べ、そしてそれに対する<u>グループ会議参加者のアイデアや提案</u>を合わせて発表する。 ● 参加者は、その発表について<u>質問や意見</u>を行う。 ● 発表された<u>具体案がより発展することを目指す</u>。議論の展開を重視する。 ● 全体司会者は、時間を見ながら適当なところで切り上げる。
	15:20-15:25 (5分)	休憩	5分間の休憩
自由質問	15:30-16:00 (30分)	自由な質問 (自由に質問をしあう) <参加者全員>	お互いが興味あることについて、自由に質問を行う。 ● <u>質問内容は、特に制限しない。</u> ● 自分のグループに入っていない地域の参加者に質問してもよい。(地域紹介や学校紹介をしてもらおうなど) ● 全体司会者は、時間を見ながら適当なところで切り上げる。
いさつ 終わりのあ	16:00-16:01 (1分)	国際会議終了のあいさつ <全体司会者> *ビデオ通話は継続中	国際会議終了のあいさつ。 * <u>ビデオ通話を切断しない。</u>
	16:01-16:04 (3分)	休憩	3分間の休憩

全体のまとめ	16:10-16:30 (20分)	本会議のまとめ 感想の発表とワークシート記入 <参加者全員>	今日の会議について感想を述べる。 ● 今回の会議について、 <u>参加者全員から</u> 意見や感想を取る。 ● スタッフなど他の参加者からも意見や感想を取る。
	16:30-16:32 (2分)	国際会議終了のあいさつ <全体司会者> *ビデオ通話を終了	会議の終了を伝える。 *国際会議終了

*時間配分は、目安となる。17:00（日本時間）を限度とする。

日 程

募集期間： 8月1日～9月3日

グループ会議：9月4日～24日 *LINE オープンチャット

- 9月4日（日）：グループリーダー選出
- 9月4日（日）：グループリーダー打合せ **14:00-15:00 *日本時間 *未定**
- 9月4日～10日：自己紹介、地域・学校紹介、お互いの交流、など
- 9月11日～24日：テーマに沿った各自の課題・疑問の発表とアイデアや提案の交換、など

*必要により、グループ単位で、Google Meet 上でビデオ会議を開催する。

本会議： 9月25日（日） 14:00 – 17:00 *日本時間 *Google Meet 利用

応募方法

1. 募集期間：8月1日～9月3日
2. 応募資格：
 - 高校生（相当）であること *15～18歳
 - 会議に積極的に参加する意思があること
 - LINE のオープンチャット、本会議どちらにも参加できること
 - 各言語ごとに、英語ができる参加者を1名求める。（その言語の通訳者として）
 - 英語能力を選考の基準としない。
 - 保護者の承諾を得ていること。
3. 申し込み方法：本資料の QR コード、もしくは公式サイト上のリンクから Google フォームを開き、必要事項を記入して送信すること。



事前準備

1. 参加者は、自らが気になっている地球にやさしいこと（環境問題など）について整理し、グループ会議で発表できるように準備する。
2. グループ会議で説明しやすいように、事前に写真や図などを用意しておく。
3. 翻訳ソフトを準備する。多言語対応が必要。(Google 翻訳、Bing Translator など)

注意点

1. 相手の意見や質問については、まずその意味を理解しようと努める。質問や意見ではない、安易な価値判断や非難は行わない。参加者の歴史や文化や社会システムがそれぞれ違うことを、十分に理解しておく。

意思疎通の流れ（本会議）

「発表者（母語）」→「通訳（英語）」→<インターネット>→

→「通訳 1（母語 1）」→「参加者」

→「通訳 2（母語 2）」→「参加者」

→「通訳 3（母語 3）」→「参加者」

「質問者（母語）」→「通訳（英語）」→<インターネット>→

→「通訳 1（母語 1）」→「参加者」

→「通訳 2（母語 2）」→「参加者」

→「通訳 3（母語 3）」→「参加者」

問い合わせ先

特定非営利活動法人 スプラタルカ

〒904-0305 沖縄県読谷村都屋 369 代表：本田勝也

info@supratarka.org

<https://www.supratarka.org/>

<https://www.facebook.com/supratarka/>

Supratarka

<https://www.supratarka.org/>

info@supratarka.org

